

事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 につこり相談室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		法令を遵守したスペースを確保しています。利用児童の発達の特性と活動内容を考慮し、適切な空間を設定しています。
	2	職員の配置数は適切である	6		法令で必要とされる人員配置基準を満たした適切な員数、保育士等の有資格者を配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		フロアはバリアフリーで段差なく対応しており、トイレには手すりを付け、特性に配慮しています。室内のホワイトボードに、お知らせや行政の情報等を掲示し、皆様に情報を周知しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6		玩具のコーナーごとに区分けし、子ども達が落ち着いて自由に過ごせる居場所を提供しています。また、毎日玩具の消毒と室内清掃を実施しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6		毎日の業務終了後、職員全員で当日の振り返りを行い個別記録に記載し、支援内容の見直しを行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		自己評価は今年度から実施しました。保護者様へアンケートを実施し、頂いたご意見をもとに職員間で情報共有し、業務改善に努めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		自己評価は今年度から実施しました。保護者様からのアンケート調査の結果を踏まえ、務改善に向けた見直しを行っています。また事業所の自己評価をHPにて公表いたします。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6	第三者評価は受審していませんが療育機関の事業所内研修や出張研修を受講し支援の適正を評価してもらい、支援の改善に努めています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		研修情報を職員に通知し参加を奨励しており、職員が参加した研修の内容や資料を職員間で情報共有し、支援に役立てています。
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		個別面談時に利用者の現状・利用児童・保護者様のニーズを確認し、課題整理を行い、支援計画の作成を行っています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6		社会性・コミュニケーション能力・運動等の各項目を聞き取るアセスメントシートを使用し活用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6		児童発達支援ガイドラインに基づく支援内容を設定していますが、家族支援・地域支援を補えるよう、検討してまいります。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6		保護者様と個人面談を行い、保護者様のニーズと子どもの発達段階に応じた計画を立て支援しています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		月末の支援会議で、個別の振り返りとまとめを行い、計画の見直しを行っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		お子様の発達特性に合わせてプログラムを組み、固定化しないように工夫提供しています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
提供	16	6		利用児童の発達特性を考慮し、少人数の集団活動の中で、計画に沿って個別に配慮・対応しながら支援を行っています。
	17	6		支援開始前に一日の流れや個別活動について確認を行い、個別の問題点に配慮して対応しています。
	18	6		支援終了後には、個別に振り返りを行い個人記録を作成し、保護者の記入したノートも確認し、その後の個別支援に向けた情報共有を図っています。
	19	6		日々の様子には、サービス提供記録・フィードバックに毎回記入し、成長や変化に応じて、毎月のまとめを記載し、職員間で共有できるようにしています。
	20	6		6ヶ月ごとにモニタリング・アセスメントを実施し、保護者様のニーズ、子どもの発達段階に応じた計画の見直しを行い、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	6		障害児相談支援事業所とのサービス担当者会議やモニタリング、個別のケース会議等に参加しています。児童発達支援管理責任者や療育にたづさわりの子供をよく知る担当者等が参加しています。
	22	6		区内の医療機関や幼稚園園長・担任、保育園先生等の連携や、児童民生委員・子育て支援員の見学受入れなど、地域と連携した支援を実施しています。
	23		6	現在、医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害等のお子様のご利用はありません。
	24		6	現在、医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害等のお子様のご利用はありません。
	25	6		保育園・幼稚園・療育医療機関等の問い合わせに応じて、情報提供を行っています。連携した療育支援に努めています。
	26		6	移行支援は実施していませんが、学校見学会などの開催時には参加しています。今後需要がある場合には、必要に応じてお子様の状況や施設での取り組み等、連携し情報共有を実施します。
	27	6		うめだあけぼの療育実習に参加し事業所内出張研修を実施。個別ケースに対する助言や療育内容に関するアドバイスを受け専門機関と連携を取りながら支援内容の改善・充実を図っています。
	28		6	現在は交流の機会を設けることはできていません。今後活動できるよう検討してまいります。
	29	6		自治体が主催する連絡協議会等に参加していません。業務を調整し、可能な限り参加しています。
	30	6		保護者様に向けて、お子様の様子や課題など聞き取りを行い、情報提供を行い、共通理解に努めています。
	31	6		毎月1回、勉強会を開催しており参加された保護者へのペアレントトレーニングやレスパイトケア、幼稚園保育園の先生方も交えた相談・支援等を行っています
32	6		初回契約時に、管理者/児童発達支援管理責任者が重要事項の説明を行っております。また、制度改正や報酬改定時は、その都度説明を行っています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	33	6		6か月に一度見直し、保護者様と個人面談を行い、お子様の状況や保護者様のニーズを確認しながら、支援計画を立て、保護者様に提示し説明を行い、同意を得て支援を行っています。
	34	6		個人面談では、しっかりと時間を取り、支援計画だけでなく、ご家庭での子育ての様子、就園・就学についても話し合っています。
	35		6	保護者会は開催しておりませんが、親子共に参加の為、保護者同士の交流は日々図られています。今後は保護者会開催の方向で検討していきます。
	36	6		常時、電話でも受け承っておりますが、利用中に職員に相談できる環境なので、心配事・困り事等の相談を受け、その場で対応しています。また「相談・質問」用紙を設置して、いつでも相談できるよう配慮し、改善に向けて適切に対応しています。
	37	6		毎月のスケジュール配布時に、感染症予防チラシや「にっこり通信」も併せてお渡しし、室内のホワイトボードに、行政の通知文や活動内容・イベント等のお知らせを掲示し、情報の周知に努めています。
	38	6		個人情報の記載のあるファイルや書類等は鍵付きの書庫に保管しPC端末はパスワード設定し情報管理しています
	39	6		状況に応じて視覚的情報などを活用して、意志の疎通や情報の伝達に努めています。
	40	6		夏祭り・にっこりバザー開催時には、お子様や保護者様、支援事業所関係者様、ご近所の住民の方もお気軽に参加されています。
非常時等の対応	41	6		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しています。
	42	6		毎月避難訓練を行っていますが、利用日によっては、訓練に参加出来ない方もあり、今後は全員参加出来るよう実施日を増やして対応してまいります。
	43	6		利用契約時に記入して頂くフェイスシートや、保護者様への個別面談の中で、持病や発作、アレルギーの有無などの情報を把握し、共有しています。
	44		6	食事提供は、行っていません。
	45	6		過去のヒヤリハットを事例として、事業所内で起こりうる案件をピックアップし、事故が起きないように情報共有し、注意喚起を促しています。
	46	6		行政主催の虐待研修に参加した内容を、職員間で情報共有しています。事業所内で虐待研修を開催し、知識の共有を図っています。
	47	6		契約時の説明で周知しています。職員に研修を実施し、身体拘束は絶対に行わないことを、職員・保護者様共に徹底周知し、状況の把握に努め適切に対応しています。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。